

きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第50号
平成30年 9月27日(水)

才能とは、自分自身を、自分の力を信じることだ。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

初めての体育大会を振り返って

～ 体育大会あれこれ・みんなの作文よりPart④ ～

◆『体育大会』

この体育大会での感想は、ムカデ競争は2位という悔しい結果でしたが、わずかな差で負けてしまいました。中学校の競技の中では特に練習をした競技です。朝練までしてきた種目なので、悔しさはとても大きなものでした。これを次は自信にかけて文化祭や、これからの中学校2年生や3年生の生活にいかしていきたいです。マスゲームはみんなで団結できたことはとてもよかったと思います。僕はダンスなどがとても苦手なので、心配していたけれど本番は自信を持って踊ることができました。ムカデ競争と同じくらいたくさん練習したから成し遂げられたことだと思います。次の2年生の体育大会でもがんばりたいと思います。

◆『体育大会での出来事』

今日は体育大会がありました。まずは入場行進をして、行進賞がとれなくて悔しかったです。次はムカデ競争をしました。ムカデ競争は1位は取れなかったけれど、2位をとることができて良かったです。そして6×100mリレーをして、僕はアンカーだったので、プレッシャーが重たかったけれどギリギリのところでは抜かれなくて“ほっ”としました。マスゲームも練習以上にがんばって取り組むことができました。この体育大会での経験を生かして、文化祭でもがんばっていきましょう。



◆『初めての体育大会』

今日は体育大会でした。天気が心配でしたが、なんとか実施できて良かったです。最初の行進では惜しくも1組に負けてしまいましたが、今まで一番良い行進ができていたので良かったです。学年競技のムカデでは息を合わせてがんばりました。前日の練習ではテンポやかけ声などの調整をして、また一段とスピードが速くなって本番にのぞみました。本番では男子が速いスピードで帰ってきてくれて、良いスタートがきれたと思

います。けれど、女子のムカデでは声が少し小さくて、最後の最後でテンポがずれてしまい、2位となりました。このことをふまえて、声はやっぱり大事だなと思いました。北中リレーではミスもなくバトンをもらって一人抜けたので良かったです。スウェーデンリレーでは1走の子が出られなくて、メンバーが変更になってしまったけれど何とかカバーし合い1位をとることができて嬉しかったです。マスゲームではミスなく1番良い演技ができたと思うので良かったです。競技では総合3位だったけれど、体育大会までの取り組みを通してクラスの絆が深まったので良かったと思います。



◆『全力楽しめた体育大会』

私は骨折をしていて競技に出場することができませんでした。出場した競技はマスゲームですが、1番出たかったのはリレーです。私はスウェーデンリレーの1走の予定でした。補欠の人にとっても迷惑をかけてしまいました。その分、本気で応援してスウェーデンは1位でした。これは補欠の人ががんばって走ってくれたと同時に、チームとしてもがんばってくれた結果だと思います。綱引きは1勝もできませんでした。けれどクラス全員で6組と2組を応援できたことが良かったです。ムカデは2位でした。1位とあまり差はなかったので、少し悔しかったです。これからも体育大会で学んだ大切さを普段の生活でいかしたいです。



★★毎学終了★★

3冊目…
2冊目…

～9月27日

